

伊勢度会地区防犯だより

平成31年 春号

地域安全版・暴力追放版

編集・発行

伊勢度会地区生活安全協会
伊勢市・玉城町・度会町・南伊勢町
<http://www.isebouhan.jp/>

平成30年度 伊勢度会地区安全協会 定期総会での表彰式



平成30年度の当協会の理事会・定期総会が開催されました

今年も当協会の理事会・定期総会が開催されました。平成29年度中に各部会（地域安全・職域安全・金融機関安全・少年健全育成）で特に貢献された方が表彰されました。

開催日：平成30年8月2日（木）

【理事会】13:30～

【総会】14:30～

場所：伊勢シティホテル

平成30年度 表彰者名簿(敬称略)

◎地域安全部会

○防犯功労団体の部

- ・ライブリーシティ自主防犯活動委員会（代表／山本 志保）
- ・株式会社ぎゅーたら（代表／竹内 誠）
- ・玉城町青色回転灯ボランティアパトロール
- ・南伊勢町船越老人クラブ（会長／上野 安世）

○防犯功労者の部

- ・松田 栄二（玉城町消防団長）
- ・松本 貞子（度会町子ども安全パトロール員）

◎職域安全部会

○優良防犯組合員の部

- ・平井 葉子（セブンイレブン伊勢市曾祢二丁目店）
- ・内田 賢樹（南三重電気工事協同組合）

◎金融機関安全部会

○防犯功労団体の部

- ・豊浜郵便局（局長／川原 久弥）
- ・郵便局長会 度会部会（代表／小林 浩）

◎少年健全育成部会

○防犯功労者の部

- ・河西 清久（学校安全ボランティア／進修小学校区）
- ・中井 みち代（スポーツ少年団指導者）
- ・岡 郁智（南伊勢町青少年指導員協議会）

平成30年度 新入学生に「防犯用ホイッスル」を贈呈しました

4月26日（木）午後4時より、伊勢市長応接室にて「防犯用ホイッスル」の贈呈式を執り行いました。

伊勢警察署管内の平成29年中の「声かけ事案」の発生は40件で、前年より16件減少したものの、子どもの安全を確保するためにも予断を許さない状況にあります。

児童に対する声かけ事案をなくすため、不審者に接したり身の危険を感じたりした際に鳴らして周囲に助けを求める趣旨で、平成15年から職域安全部会員の県遊技業協同組合伊勢支部の助成を受けて、毎年贈呈をしています。



開催日：平成30年4月26日（木）伊勢市 1,066個
場 所：伊勢市役所 伊勢市長応接室 玉城町 163個
贈呈品：防犯用ホイッスル 度会町 73個
南伊勢町 42個

三重県防犯協会連合会総会 表彰伝達式の開催



- ・防犯功労者の部 中西武男さん
- ・防犯功労団体の部 一之木町防犯部

・優良防犯功労者 植田幸成さん(南三重電気工事協同組合)

名 称：三重県職域防犯組合連絡協議会理事会・総会
実施日：平成30年4月24日（火）
場 所：三重県総合文化センター

・優良防犯団体 第三銀行 伊勢支店

名 称：三重県金融機関防犯協会連合会理事会・総会
実施日：平成30年7月6日（金）
場 所：三重県総合文化センター



平成30年度自転車盗難防止モデル校の指定について



平成30年6月12日、伊勢署管内の三重県立宇治山田高等学校が「平成30年度自転車盗難防止モデル校」に指定されたことを受け、宇治山田高校の校長室にて開催された指定書交付式において、伊勢警察署の生活安全課長から指定書とモデル校のプレートが交付されました。

また、当協会からは自転車盗難防止啓発用ティッシュおよび啓発用チラシの贈呈を行いました。

交付式終了後、伊勢署管内の自転車盗難発生状況の説明のほか、モデル校としての2ロックの励行、校内における自転車盗難被害防止チラシの掲出依頼などを行いました。



開催日：平成30年6月12日（火）
場 所：三重県立宇治山田高等学校
贈呈品：自転車盗難防止モデル校 指定書・プレート、啓発用品（自転車盗難防止啓発用ティッシュ、啓発用チラシ）

平成30年度地域安全・暴力追放三重県民大会の開催



開催日：平成30年10月11日（木）13:00～
場 所：三重県総合文化センター中ホール

平成30年10月11日に三重県総合文化センター中ホールにて「地域安全・暴力追放三重県民大会」が開催されました。当協会からは「(公財)全国防犯協会連合会表彰」、「中部防犯協会連絡協議会表彰」それぞれの部で1名ずつ、計2名が表彰されました。

当協会から次の皆さんに表彰されました



◎(公財)全国防犯協会連合会表彰 栄誉銅章



◎中部防犯協会連絡協議会表彰 功労者

新 武則さん
(伊勢市自主防犯団体連絡会会員)

小野 樂士さん
(度会町防犯委員会委員)

一日警察署長による青少年健全育成と交通事故防止活動

平成30年7月2日（月）に伊勢市おはらい町通りの赤福本店前から内宮入り口近くの岩戸屋までの間に一日警察署長による広報啓発活動を実施しました。

今回の一日警察署長には歌手の相川七瀬さんをお招きし、通行人へのチラシの配布や、青少年健全育成と交通事故防止の呼びかけを行いました。

開 催 日：平成30年7月2日（月）14:45～15:15
場 所：伊勢市おはらい町通り（赤福本店から岩戸屋までの間）
一日署長：歌手 相川 七瀬さん
活動内容：チラシ配布による青少年健全育成と交通事故防止活動



平成30年度 伊勢まつりにおける「地域安全展」の開催



平成30年10月7日に開催された伊勢まつりにて、「地域安全展」を開催しました。出展テントでは防犯グッズの配布や似顔絵コーナーを実施しました。



開催日：平成30年10月7日（日）
場 所：伊勢まつり会場

平成30年度 年末年始特別警戒取締出発式の開催



年末年始特別警戒の出発式がふれあいセンターなんとうで行われ、署員・当協会会員・署管内の自主防犯団体員らが出席しました。式には地元の園児や、南伊勢町PRキャラクターの「たいみー」も参加し、年末年始の交通安全に注意するよう呼びかけました。

開催日：平成30年11月30日（金）15:00～
場 所：ふれあいセンターなんとう

地域の安心・安全のためのポスターを作成しました

当協会と伊勢警察署で地域の安全・安心を守るためにポスターを作成し、管内の各所に掲示しています。人ごとは考えず、日頃から防犯意識を高めていきましょう！

「5つの約束！つみきおに」のポスターは東京書籍（株）発行の小学生の資料として採用されることになりました。



平成30年度全国地域安全運動ポスター・標語及び青パト写真

今年度も全国地域安全運動ポスター・標語・青パト写真の応募を行いました。皆様からのたくさんのご応募ありがとうございました。今回入賞されたのは以下の皆さんです。



最優秀賞 橋本 紗弥子さんの作品

平成30年度入賞者名簿

ポスターの部

最優秀賞

「暴力団排除の徹底」
橋本 紗弥子さん

特別賞

伊勢市ひまわり

標語の部

優秀賞

「あいさつで 安心安全 つなぐ町」
橋本 紗弥子さん

「暴力は いらない笑顔の まちづくり」

橋本 直子さん

平成30年度地域安全ポスター

夏休み期間中に小中学生から募集した「地域安全ポスター」の審査会が行われ、その中から入賞者が決まりました。今年度も沢山のご応募を頂き、ありがとうございました。



牧野 和奏さんの作品
(小学校低学年の部)



藤澤 愛美さんの作品
(中学生の部)



西本 みづほさんの作品
(中学生の部)

平成30年度入賞者名簿(敬称略)

◆ 最優秀賞 ◆

有緑小学校 3年 牧野 和奏
御園中学校 2年 西本 みづほ
御園中学校 3年 藤澤 愛美

◆ 優秀賞 ◆

豊浜東小学校 1年 辻 彰亞
厚生小学校 6年 寺田 百穂
厚生中学校 1年 九鬼 青慈

◆ 優良賞 ◆

有緑小学校 4年 小沼 瑞碧
修道小学校 5年 上田 朝陽
明倫小学校 6年 木本 早映

◆ 神都ライオンズクラブ賞 ◆

玉城中学校 3年 西浦 瑞季
豊浜中学校 3年 大仲 凜
浜郷小学校 5年 松井 誠敬

平成30年度「安全・安心の街づくり講演会」の開催

今年度は三重県警察官OBの小林真一氏をお招きし、「私と警察史」といテーマで講演を行っていただきました。これまでに伊勢署管内で発生した犯罪事件の振り返りと再発防止、ボランティアと警察との共助による結束力強化・犯罪防止・地域安全推進の必要性についてお話ししていただきました。

なお講演会に先立ち、最新の架空請求詐欺の手口と防止策を紹介する寸劇も行われました。詐欺加害者が一般市民である被害者に対して、電子マネーを用いた架空の支払い要求を行う流れとその防止策がユーモアを交えながら紹介されました。

開催日：平成31年2月7日（木）14:00～
場 所：伊勢シティホテル2階（伊勢市吹上1-11-31）
講 師：小林 真一 氏（三重県警察官OB）
演 題：「私と警察史」



講師紹介

- 講師：小林 真一 氏（三重県警察官OB）
- 平成21年から3年間にわたり伊勢警察署生活安全課長として勤務。
- 伊勢度会地区「安全・安心な街づくり」の防犯諸活動への貢献。
- 平成30年3月 三重県警視で定年退職。
- 現在、県内大手企業にて勤務。

特殊詐欺被害防止の寸劇の様子



暴力団追放!「三ない運動

プラスワン

+1

」の推進

みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう。



暴力団を恐れない

恐れは「誤ったイメージから」
恐れることは暴力団を助長させる。

- 暴力団は恐ろしいものではありません。
皆で相談し合い、団結して対応しましょう。
- 暴力団を恐れず「存在を許さない」と皆で対決姿勢をもつことです。

暴力団に金を出さない

金が「腐れ縁の元」
暴力団を支援・容認することになる

暴力団を利用しない

全てを「金づるにする」
それが暴力団の姿勢です。

- 暴力団に金を出すことは、結果的には暴力団を認め、資金獲得の手助けをすることになります。
- 暴力団は、一度味を占めると、何回も金を要求し続けてしづり取るのです。
- 暴力団は自らの遊びや組の活動資金を、常にかぎ回っているカネのための集団です。

- 暴力団を利用したつもりが、骨の髓までしづられます。
- 暴力団は、タダでは動かず、法外な金を要求されます。
- 暴力団は、相手が弱い、甘いと見ると、トコトン食らい付き離れません。



暴力団と交際しない

交際は「暴力団の活動を助長」
暴力団はあらゆる機会を狙って近づいてくる。

- 暴力団と関係すること自体が不当要求のきっかけになることがあります。
- 暴力団と交際していると「暴力団と社会的に非難されるべき関係にある者」とされ、公共事業等から排除されることがあります。

暴力団が恐れているもの、それは、あなたの暴力団を恐れない「勇気」なのです。

みんなでつくろう 安全・安心のまち

伊勢度会地区生活安全協会

事務局 〒516-0016 三重県伊勢市神田久志本町1481-3 伊勢警察署内
ホームページURL <http://www.isebouhan.jp/>

一市三町と各関係機関・団体・伊勢警察署との連携と御協力のもと、地域の人々が安全安心に暮らせるように、
犯罪の防止・少年の健全育成・自治会・老人会などでの防犯講話による地域安全活動の推進等を日々行っております。

みんなHPも見てね!

